

笑う門には福来たる

社会人落語家第10代名人 神楽家小粋さん(勝部五丁目)



次回の神楽家小粋勉強会
日時：3月2日(土)午前10時30分開演
場所：市民交流センター(市役所向かい)

初笑いの高座で落語を披露する神楽家小粋さん



神楽家小粋(巻瀧 大輔)さんとご家族

昨年12月、大阪府池田市で開かれた第10回社会人落語日本一決定戦で優勝し、第10代名人に輝いた神楽家小粋さん。

高座を下りた素顔は市内在住のサラリーマンで4人家族のパパ、巻瀧大輔さん。今回は落語と家族をこよなく愛する巻瀧さん取材しました。

貪欲に経験を積み重ねて 社会人落語日本一の栄冠

社会人落語家の神楽家小粋さんは、大手電子部品メーカーのエンジニア。就職以来離れていたアマチュア落語を再開したとき「やるなら趣味でも本気で

やりたい」と決意。全国の社会人落語仲間と交流し、「もっと上手になりたい」「出番が欲しい」と、貪欲に活動して研鑽と経験を積み上げてきました。

そして昨年、これまで何度も挑戦して悔しい思いをしてきた「新人お笑い尼崎大賞 落語部

門」で優勝。12月に「社会人落語日本一決定戦」優勝の悲願を果たし、社会人落語家第10代名人の称号を手に入れました。

メディアにも取り上げられ、1月に市民交流センターで開いた「初笑い」の1席は神楽家小粋さんも驚く超満員となりました。

大学落研で神楽家小粋に ブランクを経て落語熱再燃

巻瀧さんが落語に目覚めたのは中学生の時。床屋のラジオで聴いて、お腹を抱えて笑いました。高校の時は深夜番組の落語家を真似て友達の前で披露していました。

大学で念願の落語研究会に入部、神楽家小粋の芸名もその時に付けたそうです。就職、結婚

などで10年ほどのブランクがありました。聴いたり観たりだけでは満足できなくなり、落語熱が再燃しました。

野洲市を中心に活動している「近江落語会」に入会して落語に打ち込み、福祉施設の慰問や地域の行事、定期公演などで話芸を磨いてきました。「落語には中毒性がある。一度高座に上がって笑ってもらって止められなくなるんです」と巻瀧さん。

落語が縁の家族に「笑福」 まちの高座でパパの顔

落研で出会った綾さんが奥様。2人の子宝の笑一郎さん(7歳)とふくみさん(4歳)は二人合わせて「笑福」になるように名付けたそうです。子育てに追われ落語を卒業した綾さんが「落語って楽しいよね」と協力してくれるので、休日の多くを落語のために費やしながらい、買い物や旅行など自分なりに家族の時間も大切にしています。

落語の経験を積むため、奇数月に市民交流センターで勉強会(独演会)を開いています。取材の際には「勉強会を始めたころはママと一緒に子どもたちも来てくれましたが最近はいちよつと。でも、日本一になってからは息子が落語を真似るようになってきました」とパパの顔もちらりと見せていました。

近江落語会に所属する 市内在住のメンバー

伊丹家 みたいさん



勝部自治会の敬老会に出演

秋桜亭 びよらさん



日本一になって初の勉強会は大入り

近江落語会(12人)は、地域の敬老会や文化祭、東門院など市内でも活動しています。

神楽家小粋さんが語る

落語の魅力 一問一答

演じ手として、聴き手として、神楽家小粋さんが感じる落語の魅力をお答えいただきました。

Q 落語の魅力を教えてください。
A 落語を伝統芸能と言う人もありますが、私は大衆芸能だ

と思っています。デフォルメされていますが、周りにいる誰かが主人公や出演者です。お話の背景も「ありそうでない」「あるある」という場面が多いので、誰もが共感できる演目や噺家に出会えると思います。

Q 落語のレパートリーはいくつ位ありますか
A 30〜40かな。埼玉県出身なので江戸落語(古典落語)や創作落語、自分で創作した話も5本ほどあります。

Q 江戸落語と上方落語の違いは
A 見て分かりやすいのは噺家の前に見台(机)や膝隠(衝立)があり、小拍子という鳴り物があるのは上方落語、何も無いのが江戸落語です。言葉や間の取り方も違います。関東育ちで関西在住の私は、江戸落語と上方落語の両方を知っている事を、自分の高座の強みや特徴にしていきたいです。

Q 得意な落語ってありますか
A 若旦那や太鼓持ちが出てくる演目が得意です。侍なんかだと貫禄が足りないです。でも、レパートリーも登場人物も満遍なくできるような芸の幅を広げたいと思っています。

Q プロの落語家になりたいと思った事はないのですか
A 今はないです。アマチュアのほうが好きなように自由にできます。プロの方が「素人ならではの発想が勉強になる」と言ってくれる事もあります。

Q 落語のお稽古や衣装はどうしているのですか
A 落語の稽古は通勤中とカラオケボックスです。電車通勤の時はマスクの下でブツブツ言っていたので、ほかの乗客からどう思われていたか…。衣装はお小遣いプラス奥さんへの頭下げ賃で買った誂えの一張羅もありますが、古着屋で買った数千円位の着物が多いです。

Q 守山の落語熱はどうですか
A 残念ながら、あまり高いとはいえません。滋賀に、守山に落語を聴く文化をもっと広げたい。私を入りにプロの落語を聴きたいと思ってもらえるようにこれから腕を磨きたい。いつか守山に寄席小屋を作りたいという夢も持っています。